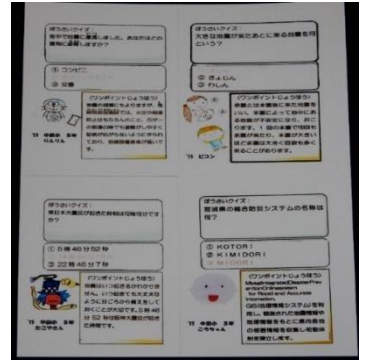


162 災害時に生き抜く力を！自助・共助に役立つ知識を楽しく学ぶ啓発活動

取組主体【掲載年】	法人番号	事業者の種類【業種】	実施地域
わしん倶楽部 【平成 27 年】	-	その他防災関連事業者 【サービス業（他に分類されないもの）】	宮城県

- 宮城県仙台市のわしん倶楽部は、平成 21 年 1 月から「防災・減災も楽しく学ぶことができること」を学校・町内会・企業等に提案し、啓発活動を行っている一般市民団体である。
- 阪神淡路大震災以降開発された多くの防災教育ツールを活用し、各地域に密着した内容に改定し、ゲームに特化しながら、子どもから高齢者まで「楽しく防災・減災を学ぶこと」を提案している。そして人々が自助・共助を学び、自然災害国日本において「生き抜く力」を身につけることを目的とした啓発活動を行っている。
- また同倶楽部では、産学官民との連携により、平成 24 年から「楽しく学ぶ 防災・減災教室」の継続開催や、平成 26 年「クロスロードのつどい全国大会 IN 仙台」、「1,000 人クロスロード」等の開催を行っている。
- さらに同倶楽部は、平成 27 年度、市民センターの協力により地域住民と小学生がともに、地域に密着したすごろくゲーム「ぼうさい駅伝」（防災に関するクイズと「すごろく」を組み合わせたゲーム）の地域の歴史や防災に関する設問やイラストを作成し、地域の防災情報の伝達や地域間のコミュニティの形成に貢献している。
- 同倶楽部は、「幅広い世代に対する防災ゲームの実演指導や防災教室の積極的な防災意識の普及啓発活動に取り組んでいるとともに、仙台市地域防災リーダー養成講習会や仙台市職員の意識啓発に協力している」ことが評価され、平成 28 年 1 月に仙台市より感謝状を授与されている。



▲「ぼうさい駅伝」で地域住民と小学生が考えた設問